

平成 27年度 ボランティア活動報告 兼 団体PR

団体名：朗読ボランティアグループ まちの ^{あかり} 灯		会員数：61名
代表者氏名 渡辺 美寿恵	事務局（担当者） 小野 久仁子	連絡先：011-382-2605

< 活動報告 >

1、「声のたより」のCD作成

- (1) 毎月1回、月初めに江別市発行の「広報えべつ」を録音。
- (2) 毎月1回、月初めに市内の近郊ニュースや生活情報を「タウン江別」として録音。
- (3) 「市議会だより」「幸せな社会」「身障江別」「北身協」を発行の都度、録音。
- (4) 大相撲年間6場所を「相撲かわら版」として、番付や関連情報を年6回録音。
- (5) 「卓上四季」（北海道新聞・朝刊）を毎月2回、前半と後半に分けて録音。
- (6) 「川柳江別」（江別川柳会発行）を毎月1回、月初めに録音。
- (7) 「北海道知事選挙」「江別市長及び市議会議員選挙」の選挙公報の録音。
- (8) 「ゴミと資源物 分別の手引き」の録音。

※上記の(1)～(8)の録音CDをダビングして市内に居住する視覚障がい者の自宅及び施設へ郵袋により郵送した。

※利用者拡大に向けて、録音CD(広報えべつ、タウン江別)を毎月、市役所福祉課窓口置き、無料配布した。

2、対面朗読

- (1) 視覚障がい者施設（恵明園）に月2回(第2・第4月曜日)に出向き対面朗読を行った。
- (2) 情報図書館にて、月1回(第2水曜日)一般の方に向けての朗読会を行った。

3、プライベートサービス：視覚障がい者から依頼された図書（CD・全49時間42分）を録音発送。

4、交流会の開催

- (1) CD利用者との交流会：「札幌カンテレクラブ」4名の方の演奏を開き、カンテレに触り、演奏方法を指導していただき、昼食会と利用者との交流会を行った。
- (2) 会員相互の交流会(新年会、新人歓迎会)

5、「江別ふれあい福祉の広場」（スポーツレク・バザー）へ参加と、赤い羽根共同募金活動へ参加。

6、「江視協文化祭」への協力。(マイク等の機器操作・オカリナ指導・朗読劇指導)

7、学習会の開催

- (1) 朗読技術向上の為、年9回プロの講師による指導を受け、朗読学習会を行った。
- (2) 初級講習会、全24回実施。講習後6名全員が入会し、現在活動に参加している。
- (3) 「デジタル機器操作の研究」を月1回、「校正部の学習会」を4回行った。

< 団体PR >

視覚障がい者の皆様の自立に寄与すること、また聞き取りやすいCDを作成することを目的に、会員61名は(40代～80代)、朗読やデジタル機器操作の技術の向上に向けて、日々研鑽を積んでおります。

一般の方向けにも「朗読会」を無料で、毎月第2水曜日、13:30～14:30頃まで、情報図書館の視聴覚室にて行っておりますので、お時間のある方はどなたでも、気楽にお越し下さい。お待ちしております。